

MRI 装置が新しくなりました。

この度、シーメンスヘルスケア社製 MRI 装置「MAGNETOM Altea」を導入し、2023 年 6 月 19 日より稼働を始めました。

AI 技術 (Deep Resolve) を搭載し、鮮明な画像 (高分解能) を短時間高速撮影で得られるようになりました。また、従来の MRI 装置と比べ、マグネットの開口部は大きく、長さは短くなっている為、開放的な環境でより楽な体位で安心して検査をお受けいただけると思います。検査時に発生する音も従来よりも静かになっています。その他、患者様にとって検査時の苦痛を少しでも軽減出来るようお部屋の内装や照明にも工夫をしています。



「予約案内 患者用」用紙をリニューアル



約ができる診療科	
耳鼻いんこう科	
皮膚科	
眼科	
外科	
総合診療科(外科)	
小児外科	
泌尿器科	
特殊歯科口腔外科	
産婦人科	

日頃より患者様のご紹介を頂きありがとうございます。
診療予約にあたり、ご利用いただいている「予約案内 患者用」の診療科を見直し、リニューアルしました。
同封いたしますのでご活用ください。

医療連携に関するアンケート調査について

6月初旬に「2023 診療案内」送付と一緒に「医療連携に関するアンケート」を依頼した医療機関におきましては、ご協力頂きありがとうございます。皆様方の忌憚のないご意見を連携の充実に役立ててまいります。また、各診療所の情報については病診連携に役立つよう外来で活用したいと考えております。

アンケートの回答がまだでございましたら、6月30日(金)までが調査期間になりますので、ご多用のところ恐縮ですが、ご協力を賜りますようお願いいたします。



<https://forms.gle/iLi4428vDXGckCTr6>

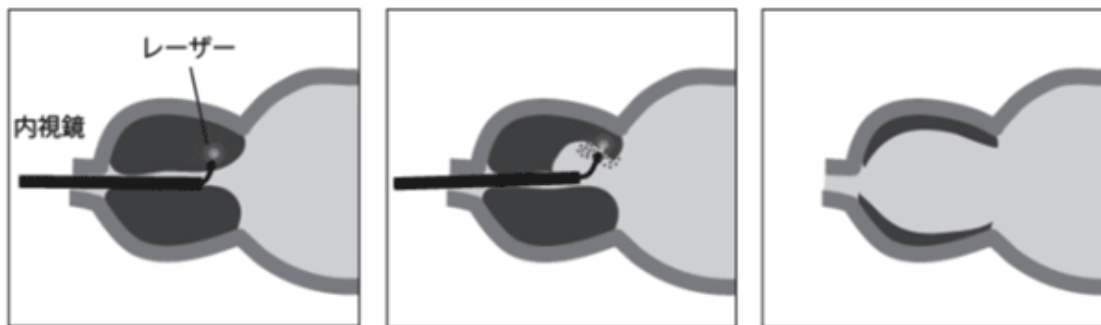
前立腺肥大症の手術

吉村医師に代わり、4月から着任された平形医師が新たに行っている外科治療を紹介します。

【接触式レーザー前立腺蒸散術】

(Contact laser Vaporization of Prostate; CVP)

肥大した前立腺にレーザーを用いて、前立腺組織中の水分や血液を一瞬で蒸発させ、腫大した組織を気化・消失させる治療法です。



①腫大した前立腺組織にレーザーファイバーを直接接触させます。

②高出力のレーザーで細胞中の水分を一瞬で沸点に到達させ、組織を気化させます。

③ほとんど出血をさせずに腫大した前立腺組織を除去することができます。

手術は全身麻酔で行い、手術時間は1時間。入院期間は5～6日になります。

また、CVPの優位性は、抗血栓療法下でも高い止血能を有し、抗血栓療法の継続下でも安全な前立腺手術が可能な点にあります。

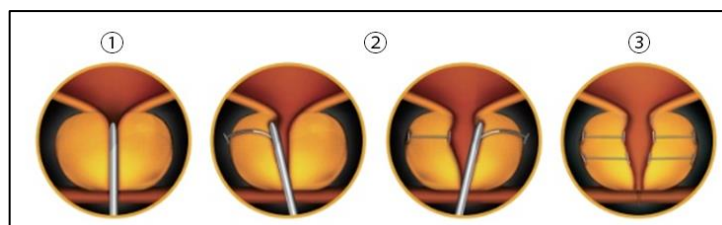
【経尿道的前立腺吊り上げ術】

(Prostatic urethral lift; PUL)

インプラントで前立腺葉を圧迫しけん引する治療法です。

前立腺肥大症に対する手術療法の適応患者のうち、全身状態や手術侵襲を考慮し、従来の手術療法（TURP, HoLEPなど）が困難な以下のような症例に適しています。（日本泌尿器科学会による指針）

- ★全身状態不良のため合併症リスクが高い症例
- ★高齢もしくは認知機能障害のため術後せん妄、身体機能低下のリスクが高い症例
- ★血液凝固能異常により術中出血リスクの高い症例



①デリバリーデバイスを経尿道的に標的とする閉塞部まで挿入します。

②デリバリーシステムから送り出すニードルを介して留置される小型のインプラントによって、閉塞の原因となっている左右の前立腺葉を圧迫し、けん引します。

③閉塞した尿道を再拡大することで、症状の緩和を提供します。

手術は局所麻酔で行い、手術時間は15分。入院期間は3日となります。